

初任運転者の指導研修のまとめ (〇〇 〇〇) 令和8年3月16日採用

3/17 巡回バス 222 (西・南コース) ×4 便

ルート 及び バス停の位置・名称の確認 7:25~17:30

3/19 巡回バス 222 (西・南コース) ×4 便

ルート 及び バス停の位置・名称の確認 7:25~17:30

3/23 巡回バス 222 (西・南コース 左回) ×4 便

ルート 及び バス停の位置・名称の確認 7:25~17:30

3/25 巡回バス 111 (西・南コース 右回) ×4 便

ルート 及び バス停の位置・名称の確認 7:25~17:30

3/26 巡回バス 111 (西・南コース 右回) ×4 便

ルート 及び バス停の位置・名称の確認 7:25~17:30

3/27 巡回バス 222 (西・南コース 左回) ×4 便

ルート 及び バス停の位置・名称の確認 7:25~17:30

3/30 健康診断 受診

『事業用自動車の安全な運行に関する基本的事項』

交通教本にて「道路交通法の改正」や「安全運転の為」や「交通の方法に関する教則」を使用。バス運行ソフトの乗務記録の書き方、運行指示書の遵守、日常点検記録簿の書き方等。

『事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法』

車両にてエンジンの点検や日常点検の重要性また、運行前の日常点検を欠かさないことで、前もって不備な部分を発見し 場合によっては その車両の運行の中止にする時など整備管理者に報告し判断を仰ぎ行動できるようにする。

※10:15~12:00・13:00~15:30 実施 (4 時間 15 分)

3/31 巡回バス 111・222 (西・南コース 右回、左回) ×各 2 便乗務。

N 乗務員、K 乗務員がサポートした上で運転

ルート 及び バス停の位置・名称の確認 7:25~17:30

4/1 巡回バス 111 (西コース) ×2 便・222 (南コース) ×2 便乗務。ルート 及び バス停の位置・名称の確認 7:25~17:30

4/2 NASVA にて適性検査 (適齢診断)

『事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法』

車高、視野、死角、及び内輪差などの差異を確認。フソウと日野では曲がり方も違うことを認識させる。

※15:45~17:00 (1 時間 30 分)

4/6 巡回バス 111 (西コース) ×2 便・222 (南コース) ×2 便乗務。ルート 及び バス停の位置・名称の確認 7:25~17:30

4/7 貸切バス（大型車両）乗務研修 8：45～15：00（4 時間 55 分）鴻巣・行田・北本 方面

4/8 貸切バス（大型車両）乗務研修 8：45～12：25（3 時間 15 分）壬生わんぱく公園 方面

『**運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項**』

シートベルトの着用を徹底するための案内。無理をしない運転・焦らない運転・急がない運転など安全を最優先すること。運行に無理があった場合には乗客と相談するなど対応することを指導。

※13：15～15：00（1 時間 45 分）

4/9 貸切バス（大型車両）乗務研修 8：45～12：35（3 時間 30 分）川越・吉見 方面

4/13 貸切バス（大型車両）乗務研修 12：30～15：00（2 時間 30 分）熊谷方面

『**危険の予測及び回避**』

「急」の運転をしない。スピード出し過ぎ防止、車間距離の確保の徹底。運転の集中することの指導。乗降時の注意。高齢者・障害者の乗降時の配慮。重大事故の際はすぐに警察、事務所へ報告。

NASVAの危険予知トレーニングシートを活用し 運行中は周りに十分に気を付け配慮した運転が必要との理解を求める。

事故を起こさない為の危険の予測が必要になり 歩行者や自転車、バイクなどの動きを予測し安全な運転が必要を指導。ブレーキの急な操作になれること。（大型・中型はエアブレーキ、小型は通常のブレーキ）

※10：00～11：45（1 時間 45 分）

4/14 貸切バス（大型車両）乗務研修 9：00～16：50（6 時間 45 分）日光方面



いろは坂での下りは速度を落とし、シフトダウンし 排気ブレーキを使用しブレーキに負担をかけない。そして、乗客が車酔いしない運転を心がけるよう指導。

4/17 『**安全性の向上を図るための装置を備えた貸切バスの適切な運転方法**』 大型 1 を担当としてブレーキは何度も踏み込みし急ブレーキを想定した訓練を継続すること ミラー及び車体から車両感覚を身につけること。また、急な車両変更などの時のために他車両の運転をして操作の違いに慣れるよう指導。

『**ドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正**』 4/14 乗務研修した際の日光いろは坂の上りと下りのドラレコを見てもらい、引き続き安全を最優先した運転を心がけるよう指導。ドラレコの動画は別ファイルにて保存。

※9：45～11：30（1 時間 45 分）



- ① 『**事業用自動車の安全な運行に関する基本的事項**』
- ② 『**事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法**』
- ③ 『**運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項**』
- ④ 『**危険の予測及び回避**』
- ⑤ 『**安全性の向上を図るための装置を備えた貸切バスの適切な運転方法**』
- ⑥ 『**ドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正**』

合計 11 時間

- ⑦ 『**安全運転の実技**』

合計 20 時間 55 分（休憩時間を除く）

以上、4/17 をもって乗合・貸切の運転者に選任する。

引き続き、指導教育を継続するものとする。

令和 8 年 4 月 25 日作成

運行管理者 印田 勝実